

株主通信

2010年3月1日▶2010年8月31日



顧客支持NO.1の都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー
<http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094

株主の皆様へ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の経済動向は、回復の兆しは見えつつも先行きの不透明感が強まり、不安定な状況が続いております。また、小売業界におきましては、企業間の低価格競争は収まる気配も無い上に、記録的な猛暑等天候不順の影響もあり、大変厳しい経営環境で推移しております。

このような環境の中、当社は“お客様第一”の基本に立ち返り、地域ニーズと商品の鮮度・品質・価格・品揃えをより重視し、経営理念であります「顧客支持No.1店舗の拡大と維持」の実現に向け努力してまいります。

当第2四半期連結累計期間(2010年3月1日~2010年8月31日)におきましては、3月26日に『SuperValue志茂店』を新規出店し、店舗のドミナント化を図るとともに、“ちょっと良い商品”の品揃えの充実や「現金ポイントカード」の導入など、新たな取り組みにも着手いたしました。また、新卒新入社員25名の入社や来期以降の出店物件の確保など、持続的な成長を図るための投資も惜しまず行っております。

今後の見通しといたしましては、12月に新規出店予定の『SuperValue等々力店』におきまして一日も早くお客様のご支持が得られるよう万全な準備を行い、また、既存店のミニ改装をはじめ、お客様の生活の一部としてよりお買い物しやすい店舗づくりを進め、年間計画の達成に向け努力してまいります。

来期以降も店舗展開を拡大しつつ、既存店の強化と業務の効率化に徹底して取り組み、ステークホルダーの皆様のご期待に沿えるよう企業価値の最大化に邁進してまいります。

引き続き、株主の皆様のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げます。

2010年11月



代表取締役執行役員社長
岸本 七朗

経営理念

顧客支持 No.1 店舗の拡大と維持

モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

企業理念

- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

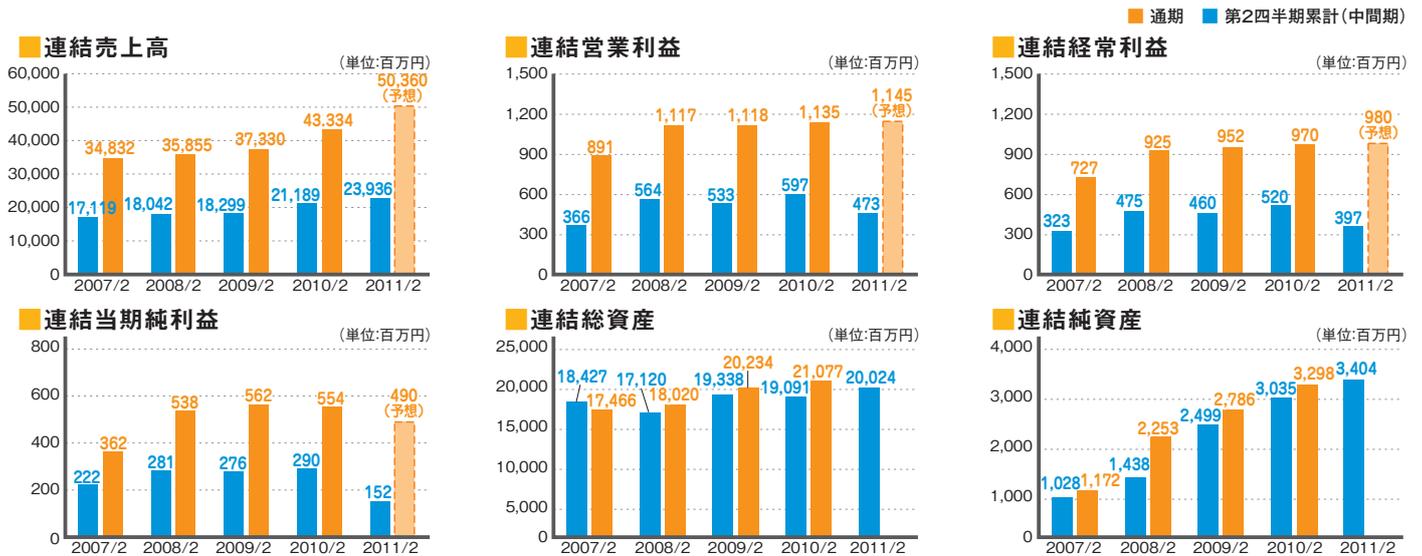
店舗展開

15店舗(2010年11月1日現在)



ハイライト情報 (連結)

Financial Highlights (Consolidated)



営業概況

当第2四半期連結累計期間(2010年3月1日~2010年8月31日)におきましては、企業収益など一部に持ち直しの動きが見られ、個人消費も改善傾向を見せつつありましたが、欧州財政の信用不安や急激な円高の進行などにより、先行きの不透明感が強まる結果となりました。また、小売業界におきましては、デフレの進行により企業間の低価格競争が引き続き激化する中、春先の低温・降雨や夏場の記録的な猛暑など天候不順の影響もあり、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。

このような環境の中で、当社グループは、朝市など定期的な企画の実施に加え、地方のおいしい干物や漬物、銘柄牛といった“ちょっと良い商品”の品揃えの充実などお客様満足度の向上に取り組み、また、2010年2月より新たに導入しました「現金ポイントカード」を活用した優良顧客の囲い込みを進めた結果、既存店売上高は前年同期比0.7%の増収を達成し、当第2四半期連結累計期間の売上高は239億36百万円(前年同期比13.0%増)となりました。

売上総利益につきましては、仕入原価の引き下げや値下げ・廃棄ロスの削減に取り組んでまいりましたが、低価格競争の継続やポイント値引・換金の影響により、売上総利益率が前年同期比0.1%の改善にとどまりました。経費面では、4月に配送の効率化とコスト削減を目的とし

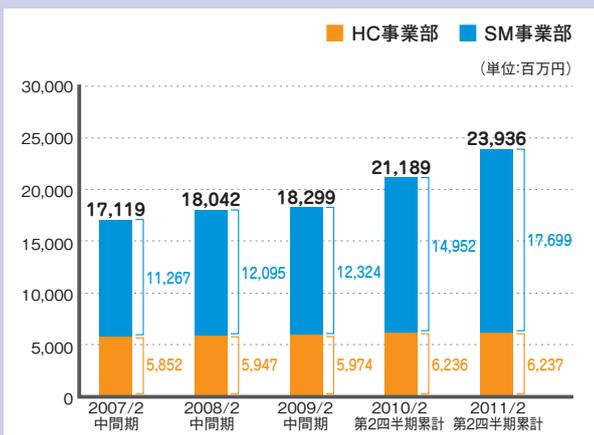
てSM及びHC事業部の物流センターを一本化、またチラシ配布エリア・部数の見直しによるチラシ効率の向上とコスト削減などの経費節減に取り組んでまいりましたが、新店要員の早期確保及び本格的な新卒採用活動に伴う新入社員の入社による正社員数43名の増加、3月26日に新規出店しました志茂店の出店一時経費22百万円などにより大幅な経費増(前年同期比18.3%増)となったほか、志茂店の開店時期が月初から月末に変更となったことによる店舗損益の悪化などの要因により、営業利益は4億73百万円(前年同期比20.8%減)、経常利益は3億97百万円(同23.6%減)となりました。なお、期首におきまして、退職給付債務及び費用の計算方法変更に伴う差額1億22百万円と練馬大泉店の定期借地契約再契約に伴う借地権償却8百万円を特別損失として計上したことにより、当期純利益は1億52百万円(同47.7%減)となりました。

今後も先行きの不透明感から、厳しい経営環境が続くものと予想されますが、当社グループでは、これまでの様々な取り組みが徐々に大きな効果を見せ始めていることに加え、産直商品や地産地消商品の品揃え拡大など新たな取り組みと徹底したコスト削減に注力し、年間計画の達成に向け努力してまいります。

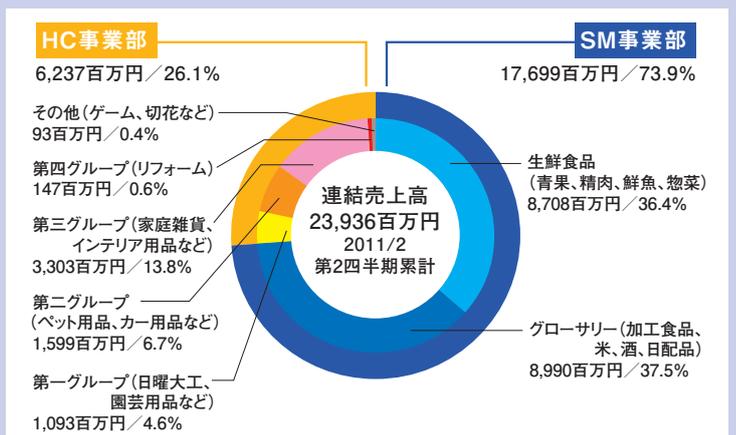
セグメント情報 (連結)

Segment Information (Consolidated)

● 事業部別売上高の推移



● 品目別売上高構成比



連結財務諸表

Financial Statements (Consolidated)

連結貸借対照表	(単位：百万円)			(単位：百万円)		
	前第2四半期 連結会計期間末 2009年8月31日	当第2四半期 連結会計期間末 2010年8月31日	前連結会計 年度末 2010年2月28日	前第2四半期 連結会計期間末 2009年8月31日	当第2四半期 連結会計期間末 2010年8月31日	前連結会計 年度末 2010年2月28日
(資産の部)				(負債の部)		
流動資産	3,849	4,238	5,492	流動負債	7,683	9,719
現金及び預金	1,049	1,254	2,539	支払手形及び買掛金	3,507	5,188
現金及び預金(SPC)	440	447	423	短期借入金	2,874	2,968
受取手形及び売掛金	171	121	147	短期借入金(SPC)	250	250
商品及び製品	1,794	2,001	2,018	未払法人税等	192	195
原材料及び貯蔵品	3	5	5	引当金	158	176
その他	387	405	356	その他	686	926
その他(SPC)	1	2	0	その他(SPC)	15	13
固定資産	15,203	15,773	15,559	固定負債	8,372	8,058
有形固定資産	13,262	13,649	13,646	長期借入金	2,821	2,453
建物及び構築物	2,252	2,496	2,594	長期借入金(SPC)	5,200	5,075
建物及び構築物(SPC)	3,028	2,896	2,962	引当金	26	28
土地	4,834	5,043	4,834	その他	324	501
土地(SPC)	2,862	2,862	2,862	負債合計	16,056	17,778
その他	285	350	393	(純資産の部)		
無形固定資産	111	145	125	株主資本	3,021	3,284
無形固定資産	108	142	121	資本金	367	367
無形固定資産(SPC)	3	3	3	資本剰余金	277	277
投資その他の資産	1,829	1,978	1,787	利益剰余金	2,376	2,639
繰延資産(SPC)	38	12	25	自己株式	△ 0	△ 0
資産合計	19,091	20,024	21,077	評価・換算差額等	△ 0	△ 0
				新株予約権	14	14
				純資産合計	3,035	3,298
				負債純資産合計	19,091	21,077

財政状態

資産／当第2四半期連結会計期間末の資産は、現金及び預金の減少、新規出店関係や練馬大泉店の土地取得による有形固定資産及び差入保証金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ10億52百万円減少し、200億24百万円となりました。

有利子負債／当第2四半期連結会計期間末の有利子負債(SPCを含む)は、長期借入金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ2億35百万円増加し、109億82百万円となりました。
※有利子負債には、リース債務を含んでおりません。

純資産／当第2四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益(第2四半期連結累計期間)の計上による利益剰余金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加し、34億4千万円となりました。

注) 連結貸借対照表に掲載された「SPC」とは、「ValuePlaza上尾愛宕店」の賃貸業務を営む当社連結子会社(有)上尾企画を匿名組合(SPC)として設立していることから、同社分を別立てで掲載しているものです。

連結損益計算書	(単位：百万円)			連結キャッシュ・フロー計算書	(単位：百万円)		
	前第2四半期 連結累計期間 2009年3月1日～ 2009年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 2010年3月1日～ 2010年8月31日	前連結 会計年度 2009年3月1日～ 2010年2月28日		前第2四半期 連結累計期間 2009年3月1日～ 2009年8月31日	当第2四半期 連結累計期間 2010年3月1日～ 2010年8月31日	前連結 会計年度 2009年3月1日～ 2010年2月28日
売上高	21,189	23,936	43,334	営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 764	△ 1,063	1,483
売上原価	16,968	19,157	34,533	税金等調整前四半期(当期)純利益	491	266	939
売上総利益	4,220	4,779	8,801	減価償却費	173	232	396
営業収入	148	155	302	その他	△ 1,429	△ 1,562	146
営業総利益	4,369	4,934	9,103	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 387	△ 344	△ 741
販売費及び一般管理費	3,772	4,461	7,968	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 78	147	△ 498
営業利益	597	473	1,135	現金及び現金同等物の増減額	△ 1,229	△ 1,261	243
営業外収益	56	60	105	現金及び現金同等物の期首残高	2,719	2,963	2,719
営業外費用	133	136	270	現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,490	1,702	2,963
経常利益	520	397	970				
特別利益	4	—	4				
特別損失	33	130	35				
税金等調整前 四半期(当期)純利益	491	266	939				
法人税、住民税及び事業税	186	165	371				
法人税等調整額	13	△ 50	13				
四半期(当期)純利益	290	152	554				

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や仕入債務の減少、法人税等の支払いなどにより10億63百万円の支出となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、志茂店出店による保証金の差入や練馬大泉店の駐車場拡張に伴う土地の取得及び差入保証金の差入により3億44百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入の実行や長期借入金の約定返済などにより1億47百万円の収入となりました。これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、12億61百万円減少し、17億2百万円となりました。

会社情報 (2010年8月31日現在)

Corporate Data

■会社概要

商号 株式会社スーパーバリュー
 本社 〒330-0802
 埼玉県さいたま市大宮区宮町四丁目129番地
 大栄ツインビルN館7階
 TEL:048-650-5622(代) FAX:048-650-5628

設立 1996年3月18日
 創業 1996年7月21日
 資本金 3億6,750万円
 主たる事業 食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗の経営
 従業員数 正社員:398名
 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト:1,099名(8時間換算)

主要取引銀行 三菱東京UFJ銀行 大宮駅前支店 / 埼玉りそな銀行 大宮支店 /
 みずほ銀行 大宮駅前支店 / 三井住友銀行 大宮支店 / 群馬銀行 大宮支店 / 商工中金 さいたま支店 / 武蔵野銀行 大宮支店

連結子会社 有限会社バリューサポート
 匿名組合(有限会社上尾企画)

■役員

代表取締役執行役員社長 …… 岸本七朗
 取締役専務執行役員 …… 田幡徹夫
 取締役執行役員 …… 小野田秀実
 取締役執行役員 …… 岸本圭司
 取締役 …… 飯野忠
 常勤監査役 …… 江崎可秋
 監査役 …… 小崎光明
 監査役 …… 小森谷繁行
 監査役 …… 稲垣則夫
 執行役員 …… 横山克美
 執行役員 …… 中谷圭一
 執行役員 …… 大森主男
 執行役員 …… 菅又茂雄

株式関連情報 (2010年8月31日現在)

Stock Information

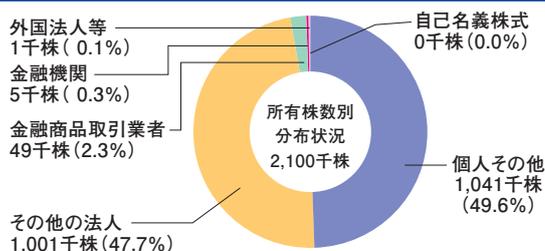
■株式の状況

発行可能株式総数 …… 7,200,000株
 発行済株式総数 …… 2,100,000株
 株主数 …… 881名

■大株主の状況

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	380,000	18.10
有限会社ドクターホールディングス	375,000	17.86
川畑 博士	315,000	15.00
スーパーバリュー従業員持株会	122,830	5.85
岸本 七朗	100,000	4.76
中島 幸子	100,000	4.76
岸本 圭司	100,000	4.76
ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	78,900	3.76
株式会社ジャパンミート	69,200	3.30
株式会社大川ホールディングス	54,700	2.60

■株式分布状況 (所有株数別)



■株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対する適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期(2011年2月期)の配当につきましては、2010年4月14日に発表いたしました「平成22年2月期 決算短信」に記載いたしましたとおり、期末に1株当たり22.00円の配当を行う予定としております。

配当の状況	第2四半期末	期末
2010年2月期	0.00円	22.00円
2011年2月期(予想)	0.00円	22.00円

株主メモ

決算期 毎年3月1日から翌年2月末日まで
 定時株主総会 毎年5月開催
 株主配当金 毎年2月末日の株主名簿に記録された株主又は登録質権者にお支払いいたします。
 中間配当金 実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記録された株主又は登録質権者にお支払いいたします。
 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
 事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 郵便物送付先 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 電話照会先 ☎0120-176-417
 ホームページURL <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>
 単元株式数 100株
 公告の方法 日本経済新聞
 上場証券取引所 大阪証券取引所 JASDAQ市場スタンダード
 証券コード 3094

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

■IRサイトのご案内

当社ホームページ内の「IR情報」に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

◆お問い合わせは、下記まで◆

株式会社スーパーバリュー

〒330-0802 埼玉県さいたま市大宮区宮町四丁目129番地
 大栄ツインビルN館7階

TEL: 048-650-5622 E-mail: ir@supervalue.co.jp